

下呂歴史探訪 小坂の伝説とロマン

Ⅱ



飛騨小坂駅

きったさん ちょうこくじ

吉田山 長谷寺

小坂観音堂とよばれ、境内の大イチョウと共に民謡にも歌われ親しまれてきた。1799年火災で焼失したが、焼け残った仁王像、金銅仏は今も安置されている。



長谷寺 金剛力士像

JR飛騨小坂駅

御嶽山登山口にふさわしい山小屋風の杉丸太作りで、白樺をいたるところで使用してある。

あさむつ橋の碑

「あさむつの橋」は飛騨の四名所として、旅人に親しまれた。飛騨代官の長谷川庄五郎忠崇が1728年に建立した。

あさむつばし ふどうみょうおう

旧朝六橋と不動明王

飛騨街道の名橋とよばれたが昭和12年現在の橋に架け替えられた。橋のもとに不動明王が御嶽を望んで祭られている。

不動明王



あさむつ橋の碑



飛騨小坂郷土館

飛騨小坂郷土館

昼食 (ご希望の方には食事を予約します)

朗読ボランティア「糸でんわの会」さんによる、小坂のむかし話の紙芝居「棺の中の宝物」を上演します！

郷土館の建物は、江戸文政年間(1818~29年)に建てられた清原家の建物であり県下でも数少ない大型の上層養蚕農家である。ここには、不思議な清原家の伝説がある。

おおぼら

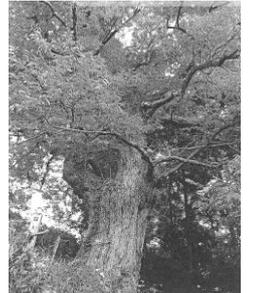
大洞のクリ

大洞にある丹波栗は樹齢800年といわれている。木曾義仲四天王のひとり、今井四郎兼平が若柝へ逃れてきた頃と同時代である。何らかの関係があるのか。

大洞のクリ



絵 永瀬 宏



「下呂歴史探訪」は地域文化について関心や理解を深め、ふるさとを再認識することを目的に開催します。今回は小坂町を探訪します。この機会に地域の歴史に触れてみませんか。

10月25日 日

◆各地出発時間 (受付けは各15分前)

バスA

バスB

金山振興事務所 8:00

下呂交流会館 8:30



萩原星雲会館 8:45



小坂振興事務所 9:00

(探訪 15:00 頃終了、バス出発)

◆参加料 (当日お支払ください)

大人 1,000円 小・中学生 500円

◆定員 40名

◆締切 10/18(日) (定員になりしだい締切ります)

◆雨天決行

※バスでの移動と歩く部分があります。歩きやすい服装でご参加ください。

◆お申込み・お問合せ 下呂ふるさと文化財団 電話 25-5000 下呂交流会館内

主催 (一財)下呂ふるさと文化財団 後援 下呂市教育委員会